

轉て 教ぎょう

11

2020
Nov

信のとびら

「聴いて伝える」

11月のご奉公のすすめ

11月のお寺の行事予定

9月のご奉公日誌

日晨上人祥月法要ご訓辞より

「ご回向のすすめ」～私の体験

今年度のご奉公テーマ「お教化のすすめ」

「新たな家族と共に喜びの御信心」 佐藤応昇

日晨上人から学ぶ 根上信浄

私のよろこび

「息子の御祈願」

「息子の転職成就」

こどもたちの会

子孫に残す信心は値千金



佛立本旨講妙應寺

モデル：ココちゃん（入間教区）

聴いて伝える

最近は、お寺のご披露事項や会議の内容、そしてコロナウイルスの影響による寺内行事変更などもメール配信されるようになりました。メールを受け取れないご信者もいます。そういう方々には、受けた人が伝えてあげましょう。

理解しないと伝えられない
さて、伝えるということは大変に大きいものです。何事も、理解して初めて伝えるこ

とが出来るものです。生半かな理解では、まったく伝わりません。ご法門も、よくよく聴聞し、自分の身に付けて、聴聞していない人に伝えたいものです。そうすることです。ますます我がものになっていきます。

「化他即自行」の実践
私たちがご信心は、「化他即自行」です。人助けがすなわち修行で、それが、我が身に返ってくるのです。題目口

唱も、ご法門聴聞も、「化他即自行」です。自分のためだけに唱えたり聞いたり入門編で、今や仏立本旨講のご信者は、「総誓願」のように、「人の幸せを祈る信者になります」です。

「寂光の道しるべ」をもとにしたご法門は、繰り返し聴聞させていただいています。それでも、その全てを身に付けているご信者はいらつしやらないのではないのでしょうか。そうなるために、一所懸命聴

聞しているということですが、その一所懸命が大事なものです。それによって身につくのです。その身についたご信心

を、他人に伝え、この大きなご信心を残すために後につづく人を育成するのです。「化他即自行」です。これが我々信者の大事なご奉公です。

そのために学びましょう

学んだことを人に伝えることにより、その人にご利益を体験してもらうことができま

す。特にご法門をお伝えすることは、大それたことながら、如来のお使いとしてのご奉公

をさせていただいているのです。これに勝る功德はないではありませんか。

ご法門は、人に伝えてこそ、本当の聴聞になります。いわゆる身読しんどくというものです。心を込めて聴聞し、ご奉公に励ませていただきます。

今年度のご奉公のテーマは、「教化」です。教化させていただくには、ご信心が、己のものになっていなければなりません。そうでなければ、上っ面で真実味のない、どこ

かで聞いたことのあるような薄っぺらい言葉だけのものになってしまいます。

令和2年度もあと五か月です。家族や周りの人に自らが身に付けた信心を伝える努力をしたいものです。お寺のホームページやYouTubeを宣伝するのもいいでしょう。しかし、何よりも我が身に強く信心を掴み抱きたい、そういう思いでご奉公に励んでください。



11月のご奉公のすすめ

今年度のご奉公テーマ「教化」

妙法を我も唱え他人にも勧め
るお教化こそ、仏祖のご本意に
叶い最もお喜び頂けるご奉公で
す。御法門を家族や信者仲間に
伝え、YouTubeのお寺の紹介
や信心の基本を身近な人々にす
める等して、教化の意欲を盛
り上げましょう。

今月の「随喜轉教」

「感謝の心で唱える」、「敬い
の心で妙法を唱える」、これが
信心の基本です。先祖への感謝
や人の幸福を祈る気持ちが、信
ましよう。

「高祖大士御尊像のお綿かけ」「年末お塵払い」

お綿かけのご奉公は早目に計
画して、家族や次世代の方々に
手伝ってもらいお敬いの信心を
伝えましょう。

また、12月半ばまでには、班
内全信徒宅の御本尊のお塵払い
をすませ、御戒壇まわりを綺麗
にして新年を迎えましょう。

来月の

「ご奉公のポイント」

一、来年度への引継ぎ書類の準備

① 来年度の年間お講席主の予
定表 ② 祈願集計表（お講師）
以上2点を12月25日までに受持
ち講師に提出できるよう準備し
てください。

二、年末年始の諸奉納

年末の奉納は、お炭代・お鏡
餅料です。12月25日金が締切り
ですから、志厚くお納めいたし
ましょう。

令和3年1月31日日までに佛
立本旨講初灯明料・寒供養を奉
納して頂きます。年の始めの財
のご奉公は家族皆が功德を積ま

11月の寺内予定

日 程	行 事	時刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間 	
1日	 開講本旨再興祈願総講	10時半
7日	 運営会議	9時半
8日	 団参・聞信寺（静岡）高祖会担当第二地区 七五三参詣人数参加者申込締切	中止
9日	 信徒講習会①	中止
13日	金 高祖大士御命日総講	10時半
14日	 連合幹事会 後続者育成連絡会	中止 中止
15日	 口唱会（第3地区、弘通部） 若い人の口唱会	中止 中止
17日	火 開導聖人御命日総講	10時半
22日	 七五三無事養育成長御礼言上式	7時
25日	水 門祖聖人御命日総講 正副教区長会	10時半 中止
28日	 信徒講習会②	中止
29日	 信徒講習会③	中止

せて頂くよう話し合いましたよ
う。功德箱の活用とか、子供達
にお小遣いの貯金をすすめる等
工夫をしてはいかがでしょうか。



お寺では、外部の人向けに
YouTubeによる宣伝活動を行っ
ています。若い人にもわかりや
すいように、御導師が30以上の
テーマについて丁寧に解説をく
ださっております。

コロナ禍で、なかなか外出が
出来ません。人との交流を深め
るために、スマートフォンの活
用をしませんか。次ページの日
在メール受信も、スマホを利用
するとより便利に見られます。

ご回向のブーメラン効果を体験しましょう

令和2年9月22日

秋季彼岸総回向にて

御導師よりいただいたご挨拶



9月22日が秋分の日（例年は23日）というのは大変珍しく、百十六年ぶりのことだそうです。相変わらずコロナ災禍が続いておりましてので六角堂へのバスの参詣は

出来ませんが、家族で相談してそれぞれ六角堂へお参詣ください。

ご回向のすめというパンフレットにもあるよう



に、回向は過去、現在、未来という三世にわたって力を及ぼせる菩薩行です。この回向の中には法華經本門の教えがそのまま凝縮されていますから、このパンフレットを家族に伝える、孫達につたえることがそのまま御弘通ご奉公になります。

今日の彼岸総回向を機にもう一度ご回向のすめを広めるご奉公に励んでください。

日在メールを受信しましょう

平成24年からちょうど8年間、毎朝9時に御導師から皆さんへのメッセージが発信されています。その累計数、なんと二千九百通以上。轉教十二月号が発行される頃には三千通を迎えます。

毎日皆さんから寄せられている喜びの声を短くて平易な文章にしてお届けしています。

「朝のお給仕、御看經のあと、日在メールを読んで一日が始まります」というご信者さんも。是非、ご家族で日在メールを受信してください。登録は受け持ち御講師か、右記のメールアドレスから。

nitizai@myooji.com

日在メール



令和2年9月行事報告

日 程	行 事	
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	火 開講本旨再興祈願総講を10時半より奉修しました	
5日	土 運営会議を9時半より開催いたしました。	
6日	日 竜の口御法難記念五時間口唱会は朝の勤行に併修しました。	
8日	火 秋季彼岸総回向ご回向・お塔婆申込締切	
12日	土 連合幹事会及び後継者育成会議は中止といたしました。	
13日	日 高祖大士御命日総講を10時半より奉修しました	
17日	木 開導聖人御命日総講を10時半より奉修しました	
19日	土 秋季彼岸朝参詣週間（～25日）	
22日	火 秋季彼岸総回向法要を10時半より本堂で奉修しました。	
	同上 12時半より六角堂にて代表参詣で奉修しました。	
25日	水 門祖聖人御命日総講を10時半より奉修しました	
	正副教区長会は中止としました。	

秋季彼岸総回向点描 (YouTube 配信あり)



4



3



1



2

- ①② 本堂で御看経、お焼香
 ③六角堂霊堂 ④綺麗に咲いている赤い百日紅

ご回向のすすめ



◇近隣ご回向◇

中里教区

Kさん

私は都営団地に住んでいます。

私の同じ通路の住人が続けて亡くなりました。死後数日たって発見されたのです。これも何かの縁と思い、お寺でご回向をさせて頂きました。

また私の姉夫婦と兄の有縁無縁のご回向を毎月させて頂いています。姉と兄は信心はしていませんが、少しでも私が役に立てる事が有難いと思っています。これからも頑張つて信心に励みたいと思

います。

◇病気寛解の御利益◇

中里教区

Tさん

平成25年2月、娘のYがネフローゼに罹りました。体中がむくむくです。ステロイドを服用したのですが、すぐには効き目が顕れません。すぐには効き目が顕れません。すぐには効き目が顕れません。

ぐにお寺で娘の関係有縁無縁諸精霊のご回向とお塔婆をお願いして、私自身もお懺悔の御看経を始めました。本堂で朝の誥助行で御講師、教区の信者さんのお祈願をいただきました。すぐに現証が出て、そ

の後2度の再発もありましたが、

3年後に「寛解」と言われましたが、時々、尿に蛋白が出てしまうことがありますが、その都度、ご回向、お塔婆とお供水で落ちつきました。

娘は「お供水は私の生命の水です」といい、毎日会社へ持参しています。

◇まわりを思いやる心◇

渋谷港教区

Sさん

ここ数年、会社の先輩同士が揉めている様子を見たときや、他の人が困っている時に状況が良くなつていくよう、お塔婆を立てさ

せていただいています。

ある時ふと気が付きました。こしばらく自分が人間関係のことで困ってお塔婆をお上げすることがほとんどなくなっていたのです。

周りの人の幸せを願う御法様にお願いさせていただいていると、自分のことは心配しなくても人々を思いやるご奉公の功德で、お守りがいただけること聞いたことがあります。

今回のことを通じ改めて実感しました。これからも他の人のために御塔婆をさせていただくことを続けていきたいです。

◇ご回向の大切さ◇

練馬教区

Sさん

ご回向の大切さを教わり、班員さんにもお勧めしましたところ、快くご回向を書いてくださいました。でも、次に訪ねた時は用意されてませんでした。どうしたのかと尋ねると、一回で良いのでしよう、とおっしゃるのです。私も勉強不足でどう説明すればよいか分からず、先輩から次のように教えていただきお伝えしました。お塔婆は手紙を書くように、ご回向は先祖にお話をするような気持ちで、毎月お上げしましょう。それを伝えしてからは、ずっと続けてご両親とご主人のご回向をしてくださっています。

スマホ便利アプリ

紹介コーナー



タイマーで電話を自動終話させるアプリ

「通話時間タイマー」

携帯電話の通話料金はとても高いですね。D社は30秒で20円もします。契約が5分間とか10分間だけ無料とした場合、通話時間がいつも気になります。思わず長話して後から高額な請求があつてビックリしたことはありませんか？

でもこのアプリがあれば安心です。

通話時間を監視し、自分で設定した時間になるとバイブによる予告通知があり、その後通話を強制終了してくれます。一度設定すると以後は通常通り電話をかければ、自動で監視してくれます。

プレイストアから「通話時間タイマー」と検索してください。



息子の御祈願

豊島教区 Yさん

家而建て直しのため7月29日引越しをすることになりました。道幅が狭く大きなトラックは無理です。1.5トンの車で往復しなければなりません。近くの駐車場はいつも満車です。道

路に駐車するしかありません。当日トラックが駐車場に入ってくるのを息子が見て驚きました。まさかこんな事であるの。我が家にとつては大変なお計らいをいただきました。何時も満

車の駐車場が空いていたのです。息子は目の当たりにしてどう思ったのか、月初めには新築無事のご祈願を立て、24日は地鎮式無事のご祈願を立てて、お願いするようにになりました。また24日は主人の今日命日です。ご回向するよう勧めました。

息子の転職成就

コロナ禍で職場が閉鎖に

長男S48歳は長年にわたり自動車教習所に勤務し、乗用車トラックバスなどの運転免許取得の指導者として数多くのドライ

バーを世に輩出してきました。

4月頃から新型コロナウイルス

又感染症蔓延の影響が始め、三密に当たる職場は予約以外のお客様はお断りすることが多くなるとともに、会社がお休みと

みたか教区 Tさん

なる日も徐々に増えてきました。そして、7月中旬頃突然社長から8月20日をもって、会社が倒産せざるを得ないと全社員にいい渡しがありました。

気持ちを切り替えて

息子は早速気持ちを切り替えて、求人情報収集に努めました。

私のよろこび



その結果ネットで京王線八王子駅近くの運送屋さんの募集を知り電話で応募しました。一週間後面接試験を受けその場で採用が決まりました。8月24日から出勤しています。

コロナ禍不況の下での転職成就の背景は、年齢が40代であったこと。運転技術を取得している。これらの経験が信頼されたのです。しかし何よりも御宝前から御守護を賜ったのです。さらに残っていた自宅の住宅ローンは教習所の退職金で完済できました。今回の喜びを家族で共有して、信行相続に繋がります。



献花奉納の喜び

杉並教区のEさんにお琴を習っていた家内が乗泉寺で入信したのは30代のころ。私はそれから4〜5年後に入信しました。しかし、家内は25年前、54歳の時の癌でなくなりました。

毎月とはいきませんが、命日の14日前後に献花をさせて頂いています。御宝前の綺麗な花をみますと、若い頃に一緒にご奉公させて頂いたことが走馬灯のようによみがえります。

仕事をしていた頃の仲間と「どうしてる?」と聞き合いますが、皆さん、毎日日曜日の暇を持って余している様子。

私は、20年ほど前から事務局のご奉公をさせて頂いております。このようなご縁で毎日が生き生きとした生活をさせて頂いております。

(所沢教区 KWさん)

私達家族は、常々御法様にお守りいただいています。ささやかなお礼の気持ちで献花料奉納をさせて頂いています。この前も主人が脳梗塞に襲われましたが、軽く済みました。「本当に有り難うございます」の心の声を形に表す事が出来ました。

さらに、主人や子ども達の信行相続の願いも込めさせて頂いています。

(練馬教区 KMさん)

新たな家族と共に喜びの御信心

佐藤 忠昇



先月の9月25日に広島教区のMTさんがお教化になり、ご本尊を奉安させていただきました。

お教化のきっかけは、MTさんの兄MMさんが広島教区のAさんと結婚して、入信され、その御縁で兄夫婦からの勧めによってお教化となりました。

兄のMMさんは、結婚する前から弟のMTさん連れ立って広島教区



の御講に参詣をされ、入信後は弟のMTさんの教化に励まれ、御本尊奉安の日が決まると御宝前の間の壁紙を新しく張り替えてくださり、お戒

壇の下の台や経机、イスやお道具の事など暢子さんと一緒にわからないながらも準備をして下さいました。

M家は広島教区ではありませんが、住所は愛媛県の伯方島はかたしまという瀬戸内海にある島に住んでおり、広島教区

や岡山教区にお参詣するのに高速道路を使って約2時間かかります。

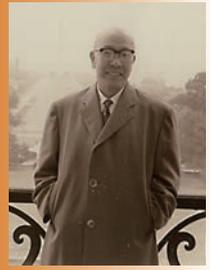
御奉安の当日は、最寄りの新幹線の駅まで高速を使って一時間以上かかる所を往復

運転のご奉公をして下さいました。10月には兄のMMさんのお宅で初めて御講席をさせて頂く事になっていきます。

A家もMさん家族を育成ご奉公させて頂く事によって、信心増進されております。



右がMTさん、左がMMさん宅



日晨上人より学ぶ

信心の眼

根上信浄

日晨上人のご執筆された「ある角度より」七巻七十八頁に、「信心の眼」と題する文があります。

最初に桜の話が出てきます

…桜はバラ科に属する落葉樹で、春、白色または淡紅色の花を咲かせ、



五弁または八重咲の品種があり、「やまざくら」「そめいよしの」「さとざくら」「ひがんざくら」などがあって、建築や家具材として用いられ、版木として重用され、花の塩づけは「桜湯」、葉の塩づけは桜餅に用いられ、「みざくら」の果実は「さくらんぼ」で食用となる……

固定観念に囚われず
物事を見るには一人の人を、違った角度から見えていく。すると、あんな面もあるのか、こういう人とはばかり思っていたが、こんな面もあるのか、ということに気づかされま

信心の「まなこ」を開くよう

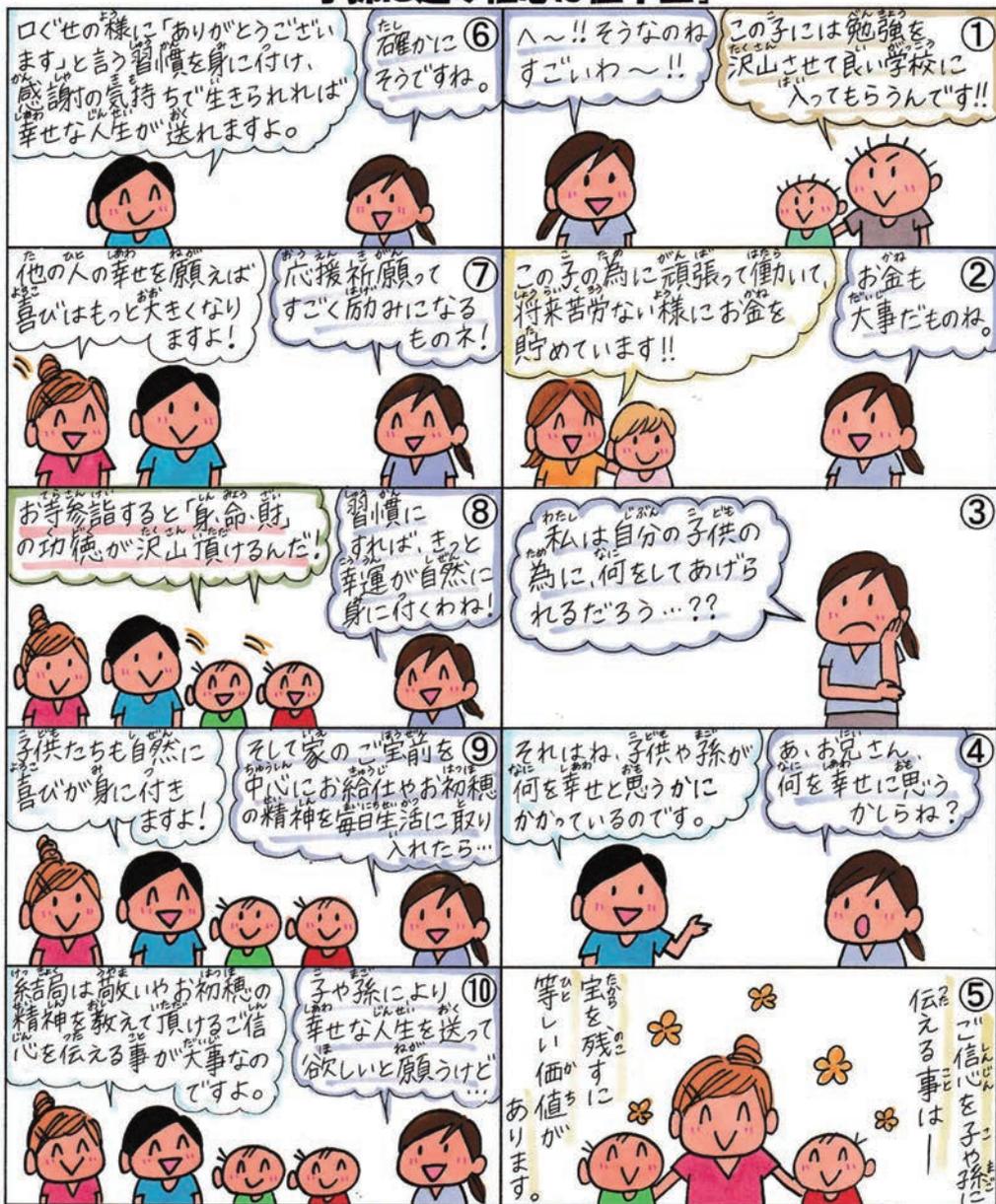
深くものを見る、広い角度から物事を見ていく、長い目で物事を考える、冷静に物事を判断する、そういう識見を身に着けていかなければなりませんぞ、と教えられた御文でした。何十年御信心ご奉公させて頂いていても、そこに止まっていてはならない。信心の「まなこ」を開くようつとめなさいとお折伏を頂きました。



六角堂の白い百日紅

★こどもたちの会★

しぞん のこ しんじん あたいせんきん 「子孫に遺す信心は値千金」



※ご教歌...妻や子に信心をさへゆづりおかばたからをのこし置といふもの

コロナ禍中でのご奉公



ありがとうございます。

ご奉公は口唱行、ご法門聴聞、回向行が基本と何っています。コロナ禍で、お寺参詣、お講参詣もままなりません。

以前の様に戻るには、もう少し時間が掛かります。リモートの活用も考えて行きましょう。

今月も共にご弘通ご奉公に邁進させて頂きましよう

事務局長 山本久男

轉教

令和2年11月1日発行 第22巻第11号 通算249号

編集兼発行人 山本久男

発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11

TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人